

2021 年度 第 2 回 西日本放送番組審議会

1. 開催年月日 2021 年 5 月 11 日（火） 締め切による書面開催

2. 委員総数 8 名

書面参加委員 8 名

高嶋 克洋 委員長

佃 昌道 委員

森下 聖史 委員

藤村 晶彦 委員

片岡 雅子 委員

岡田 佳子 委員

山崎 達成 委員

古市 聖一郎 委員

2021年度第2回番組審議会議事次第

【議 題】

テレビ番組 「 RNC news every 第3部. 」

放 送 日 2021年4月23日(金)18:15～19:00

制 作 RNC 西日本放送テレビ

【次回開催予定】

開 催 日 2021年6月8日(火)

議 題 ラジオ番組

『 みんな参加型ラジオ ここを、こう！ 』

放 送 日 2021年5月17日(月)19:00～20:00

制 作 RNC 西日本放送ラジオ

【 議事概要 】

今回はテレビ番組「RNC news every.第3部」を視聴していただきました。

委員の皆さまからは、生ニュース以外でも「季節の話題」「3海トピックス」などがニュースの合間に取り込まれ、ちょっと一息つける。硬いニュースだけでなく、こうした硬派物も得がたいニュースである。

番組最後に、改めて、一人一人の意識 行動の徹底が大切。コロナ感染を防ごうと訴える姿勢に感動した。

岡山商工会議所の景気アンケートだが、タイトルの『「景気は改善方向に」増加』は間違いないものの、依然として「改善した」より「悪化した」の方が多い状況であるならば、報道としては「依然として悪化傾向」と統括すべきではないかと思う。

コロナ禍の渦中において、景気が好転しているかのようにとらえられる報道は違和感があった。

ひとつ引っかかったのは、ニュースの見出しである。見出しの左横のピンクの枠に書かれたワードが、善通寺市の連携協定の話題では、「活性化」から「協定」に途中で変わっていた他、全体的に少々統一性に欠け、一見して内容を把握したり、関心を寄せたりし辛いように思えた。全国版もそうだが、この見出しの目的やワードの選定趣旨が気になった。

キャスターが入れ替わり、フレッシュなのですが、少し表情が硬い印象。ニュースによって使い分けていらっしゃるようで、明るい話題の時にはいい笑顔で好印象である。

今回紹介された動物園以外でもワーケーションできる身近なスポット等があれば、2、3箇所同時に紹介できたら良かったのでは、と思った。

情報はネットからの入手で十分という意見も一方であって、地上波ローカル局は今後より一層存在意義が問われる事業環境になってくる面もあるだろうが、本番組のようなローカル素材をタイムリーに生き生きと臨場感豊かにリアルな映像で提供していくという役割は、今後とも減退していくことはないのではなかろうか。引き続きの奮闘を期待したい。

全国放送と地方局が入れ替わる必要性がよく分からなかった。との意見がありました。制作者からは、RNC news every.は月間世帯平均視聴率10.9カ月（9年1カ月）連続トップで、多くの方に視聴していただいています。3月29日からリニューアルを行い、キャスターは月曜日～木曜日は「岸・小御門」、金曜日は若手の「池田・西崎」を起用しました。

「ライブ感を活かした天気コーナーの拡充、キャスターエンドコーナーの新設」など新たな試みもスタートさせています。総合力が求められるなか、スタッフ一同日々模索しております。今後とも地域にとって有益な情報を正確にわかりやすく提供し続けるよう努力してまいります。との回答がありました。

また、2020 年下半期および 2021 年 4 月の放送番組種別・放送番組基準を書面にて報告しました。なお、この報告に対する質問はありませんでした。